



設計・監理・販売・製造

株式会社ベルテクノ 建築設備事業

本社・拠点・営業所

本 社

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-21-20 朝日丸の内ビル9F
TEL(052)857-9001(代表) FAX(052)857-9006

名古屋支店

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-21-20 朝日丸の内ビル9F
TEL(052)857-9002 FAX(052)857-9009

東京支店

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17 神田神保町ビル7F
TEL(03)3221-8215 FAX(03)3221-8218

大阪支店

〒530-0041 大阪府大阪市北区天神橋二丁目北2-6 大和南森町ビル6F
TEL(06)6358-9580 FAX(06)6358-9581

福岡支店

〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東3-11-28 博多サンシティビルII 5F
TEL(092)412-1554 FAX(092)412-1555

仙台営業所

〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区福岡4-5-22 宮城野センタービル8F
TEL(022)297-6002 FAX(022)297-6004

関東営業所

〒338-0013 埼玉県さいたま市中央区鈴谷7-10-25 アステリスクエアF
TEL(048)840-5002 FAX(048)840-5005

静岡営業所

〒420-0043 静岡県静岡市葵区川辺町2-3-2 グリーン川辺1F
TEL(054)205-0466 FAX(054)205-0464

北信越営業所

〒939-8216 富山県富山市黒瀬北町2-13-1 イムズビル2F
TEL(076)425-6070 FAX(076)425-6071

広島営業所

〒730-0014 広島県広島市中区上楯町3-24 パークビル5F
TEL(082)221-2561 FAX(082)221-2563

高松営業所

〒760-0073 香川県高松市栗林町2-17-21 藤本ビル1F
TEL(087)863-5976 FAX(087)863-6051

鹿児島営業所

〒890-0063 鹿児島県鹿児島市鴨池2-8-2 エントピア鴨池第11-1F
TEL(099)284-1089 FAX(099)214-9332

製造部

〒494-0001 愛知県一宮市開明字小原道東1-1
TEL(0586)63-1081 FAX(0586)63-1093

株式会社ベルテクノプラント工業

岐阜工場

〒501-3706 岐阜県美濃市須原650
TEL(0575)32-2731 FAX(0575)32-0005

九州工場

〒808-0109 福岡県北九州市若松区南二島4-4-7
TEL(093)791-3101 FAX(093)772-5055

青森工場

〒039-2716 青森県上北郡七戸町菩提木56-16
TEL(0176)69-1088 FAX(0176)69-1055

八百津工場

〒505-0307 岐阜県加茂郡八百津町野上1542-1
TEL(0574)43-8210 FAX(0574)43-8212

ストレージ工場

〒501-3702 岐阜県美濃市上河和一ツ石1204-1
TEL(0575)32-2788 FAX(0575)32-2789

福島工場

〒979-0513 福島県双葉郡楳葉町大字山田岡字仲丸1-68
TEL(0240)26-1455 FAX(0240)25-3880

BELTECNO INDIA PRIVATE LIMITED

本社・ニームラナ工場

SP-2-23,New Industrial Complex,Japanese Zone,
Neemrana,Alwar,Rajasthan 301705 India

グルガオン支店

524A, 5th Floor, Tower-B3
Spazetech Tech Park, SohnaRoad,Sector-49,
Gurgaon Haryana-122018



水と暮らすベルテクノ

— 製品カタログ —

製品・技術に関する
お問い合わせ先 **052-857-9001** (代表)

ベルテクノ

GO

E-mail tank@beltecno.co.jp URL www.beltecno.co.jp



登録証番号:JQA-2646
初回登録日:1998年9月25日
本社・名古屋・東京・本社工場・岐阜工場

特定建設業許可

許可番号:国土交通大臣許可(特-24)第22530号
許可年月日:平成25年2月13日
許可業種:土木、管、鋼構造物、水道施設工事業

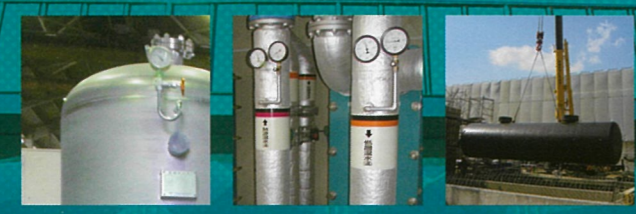
一般建設業許可

許可番号:国土交通大臣許可(般-24)第22530号
許可年月日:平成25年2月13日
許可業種:建築工事業、大工工事業

PRODUCT

建築設備製品一覧

皆様の安全を確実に確保すること。
 この原点を守るのは私たちの使命です。
 ベルテクノは、さまざまな方面から研究活動を行い、
 先進のテクノロジーと品質で、
 より安全・安心・満足できる製品の提供を
 絶えず努めてまいります。



 ホテル	 学校	 スポーツクラブ	 病院	 電力会社	 食品プラント
 医薬プラント	 化学プラント	 マンション	 福祉施設	 ゴルフ	 工場

お客様にピッタリな製品をご提案。

ベルテクノの製品は様々な分野で使われており、お客様の利用用途や目的、
 使用される環境に合わせてさまざまなプランをご用意しています。



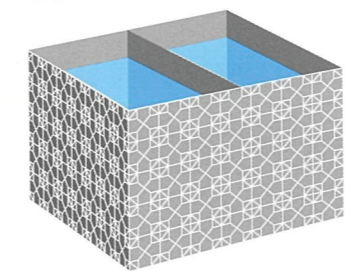
製品選びのポイント

公共施設、ビル、学校、病院、工場等、パネルタンクの選定には
 用途に応じて大きく5つの選択が必要です。

用途の選択

- | | | | |
|------------|---------------|------------|------------------------------|
| 飲料用 | 受水槽・高架水槽 | 消火用 | 消火水槽・消火補給水槽 |
| 給湯用 | 貯湯槽・エコキュート貯湯槽 | 工業用 | 蓄熱槽・クッションタンク・冠水槽・RI槽・ブラインタンク |

槽数の選択



保温の選択

標準or耐熱
なし
30mm
60mm
100mm

※詳しくはP22をご覧ください。

耐震の選択

耐震
1.0G
1.5G
2.0G

※1G=980gal※震度7=0.7G
 ※新製品のご紹介はP27をご覧ください。

材質の選択

※さらに詳しい材料の特性はP23をご覧ください。

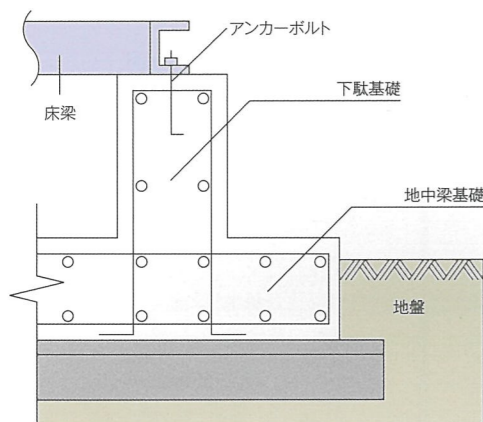
モリブデン含有量が
 耐腐食性に影響します。

鋼種	ニッケル(%)	モリブデン(%)	磁性	分類	備考
SUS304	8.0~10.5	—	非磁性	オーステナイト系	気相・液相
SUS444	—	1.75~2.5	強磁性	フェライト系	気相・液相
SUS329J4L	5.5~7.5	2.5~3.5	磁性	二相鋼	気相部
YUS270	17.0~19.5	5.5~6.5	非磁性	オーステナイト系	気相部

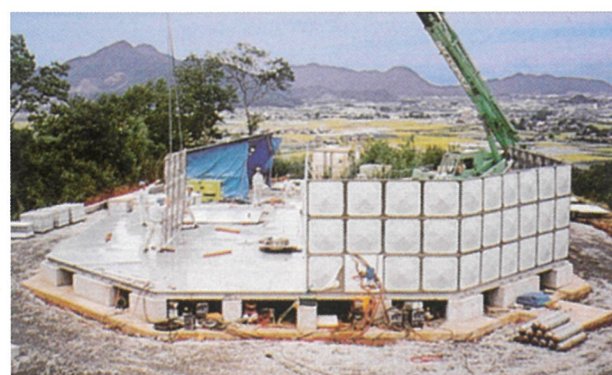
施工手順

本体工事はあらかじめ工場で作られた各部材を、以下の手順で現場で溶接施工します。

■基礎略図



01 基礎の施工
基礎を施工する。



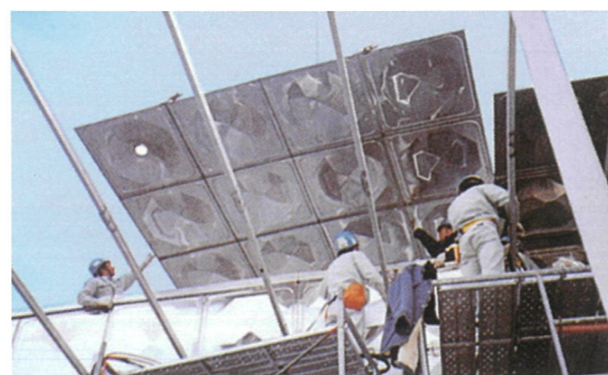
04 側板組立
あらかじめブロック状に溶接した側板を、順番に組み立てる。



05 側板組立
側板下3段の溶接組立を完了する。



08 内部梁フレーム組立
次に梁材を順次溶接組付し、フレーム構造を仕上げる。



09 天井部組立
梁材の上に天井板を溶接組付する。



02 受台組立
鋼材で作った受台を、基礎の上に基盤状に設置し、アンカーボルトに固定する。



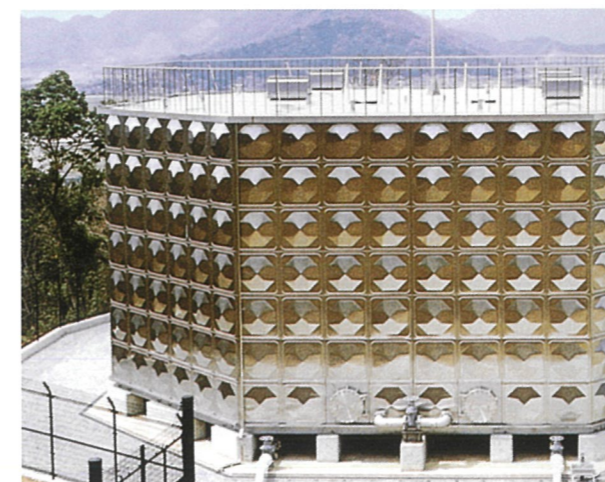
03 底板組立
受台の上に底板を並べ、溶接する。



06 側板組立完了
側板最上段の溶接組立が完了。内部工事に移る。



07 内部側面フレーム組立
側板内部の溶接に沿って、縦フレームを溶接組付する。



10 パネルタンク完成
本体の組立溶接作業完了後、梯子、手摺、配管などの付属品を溶接で取り付け仕上げ処理として溶接部に不動態皮膜再生処理を施し、水張試験を行って完成する。

RESULTS

施工事例

確かな技術とコストパフォーマンス。

創業以来半世紀に渡り信頼と実績を積み重ね、

全国各地あらゆる商業施設や公共施設、

ビル、マンションなど多数の導入実績があります。

これからもベルテクノは時代の変化や多様化する

ニーズに応え、豊かな地域社会創りに貢献します。



ステンレスパネルタンク



■外部補強タンク(ポンプ室付)



■外部補強タンク(ポンプ室付)内部



■外部補強タンク(保温付)



■BaiR バイアール

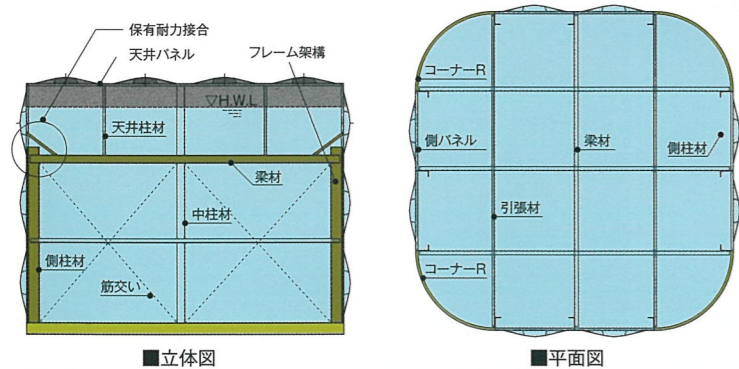
新世代パネルタンク

BaiR バイアール

地震に強いハイグレード ステンレス製パネル式タンク。

荷重を均等化させるバイアール。
高耐性で揺れに強く、災害時に安心な存在です。

地震国日本は、至るところで大地震が頻発しています。したがって、水槽の耐震性を向上させ、如何なる場合でも水槽機能の確保は、タンクメーカーの重要な課題となっています。ペルテクノでは、地震エネルギー吸収を目的とする内部フレーム架構(保耐力接合)と、集中応力の均等緩和を目的とする外部壁構造(コーナーR)をコラボレートした新型パネル式タンク、バイアールの開発に成功しました。



BaiR とは…

解析・研究・実験を繰り返した結果に基づき開発された製品で、造形美だけではなく、コーナーRにより (by R)、従来品の倍(バイ)以上の強度がある(アール)ことを可能にしたので、新世代のパネルタンクとして、建築設備分野で活躍できると確信しています。

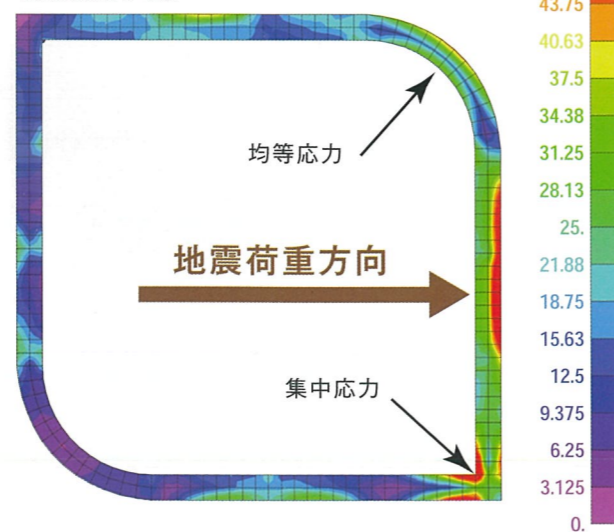
卓越したエネルギー吸収機能

強靱な柱・梁部材から構成されるフレーム架構は、保耐力接合を用いることによって、接合部の破断より部材の塑性変形が先行することを確保したので、タンクはフレーム架構における卓越したエネルギー吸収により破損から守られます。

巧みな集中応力緩和機能

隣り合う両壁部に衝撃し同交差部へ合流しようとする貯水は、コーナーRの設置により穏やかな挙動を呈したので、従来品の角部で発生した集中応力が均等緩和され、タンク外壁の破損による漏水リスクは最大限に低減されます。

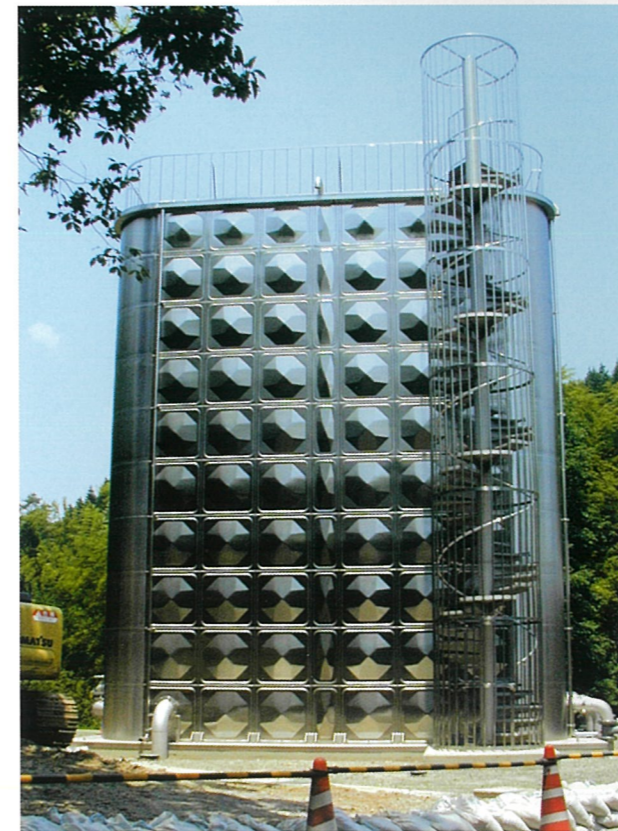
有限要素法の考察



ステンレスパネルタンク (BaiR・特殊)



■容量/3,300m³ 寸法/23m×24m×6.5m H



■容量/723m³ 寸法/8.5m×8.5m×10m H



■容量/525m³×2基 寸法/7m×15m×5m H×2基



■容量/945m³×2基 寸法/9m×14m×8m H×2基